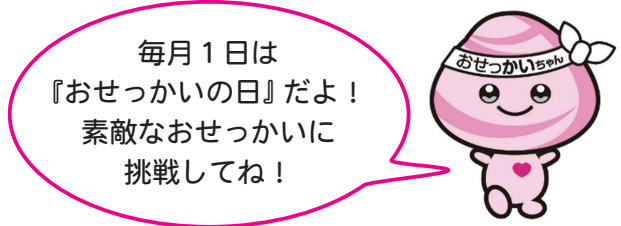


毎月1日は『おせっかいの日』です！ 智頭小・中学校の児童・生徒の素敵な “おせっかい”の取組を紹介します！！

毎朝元気いっぱい、気持ちの 良いあいさつをしています！



毎月1日は
『おせっかいの日』だよ！
素敵なおせっかいに
挑戦してね！

おせっかいの町づくり推進キャラクター
『おせっかいちゃん』

元気いっぱいで気持ちの良い挨拶は、挨拶した側もされた側も心が温かくなります。小学校では、元気で気持ちの良い挨拶をした児童を昼休憩に校内放送で紹介しています！

私たち環境委員が、みんなの おせっかいをサポートしました！

中学校では環境委員が中心となり、チャレンジカードの配布・回収、声掛けを行っています。生徒が中心となって声かけをすることで、お互いのおせっかいを知る機会になり、「僕・私はこんなおせっかいをしたよ」と盛り上がっています！



副委員長：学校内でみんなの靴をそろえている人がいて、心もきれいになる素敵なおせっかいだなと思いました。

委員長：私はクラス内での小さなおせっかいしかできなかったけど、おせっかいをしたら相手から笑顔で「ありがとう」と言ってもらえて、次はもう少し大きなおせっかいをしてみようと思いました。

▲おせっかい
チャレンジカード

おせっかい チャレンジカードの取組

人を思いやる優しい心の基礎づくりを目的に、毎月1日のおせっかいの日に児童生徒が取り組んでいます。

つかれているおねえちゃんにおもしろいかおをしてわらわせたよ。(小学1年生)

わたしがむかえてくるまでかえると中、かさがなくてぬれていたこにかさをかしたよ。(小学3年生)

僕の、私の“おせっかい”



友達のランドセルをふいた(雨だったから)
(小学6年生)

重たい荷物をおばあさんがもっていたので、「持ちましょうか」と私が言ったら、おばあさんが「ありがとうね!」と言ったので、おばあさんの重たい荷物を持ってあげました。(中学2年生)